



LION FUKUSHIMA  
2014-2015

2014

9

通刊425号

# ライオン福島



ライオンズクラブ国際協会332-D地区



## 2014～2015年度スローガン

国際会長（ジョー・プレストン）テーマ  
誇りを高める

332 複合地区アクティビティスローガン  
今と未来を見つめて We Serve

332-D 地区ガバナーテーマ  
光り輝く未来の福島 真心奉仕

332-D 地区 アクティビティスローガン  
誓い合う 奉仕の心 いつまでも

ちやんの  
一人言

喜んだり 怒ったり 哀しんだり 楽しかったり

色々ある だから 人生 おもしろい

表紙の写真：福島県指定史跡及び名勝 旧梁川亀岡八幡宮並びに別当寺境域



本殿（所在地 伊達市梁川町八幡字堂庭地内）

梁川八幡宮は永観2年（984）に創建されたと伝えられ、平安末に信夫庄司佐藤氏が造宮の後、鎌倉初期に伊達氏がここに氏神の亀岡八幡宮を合祀した。以来、八幡宮は伊達氏と密接な関係をもち、伊達六十六郷の惣社になった。特に伊達氏が梁川城に在城した室町時代は大掛かりな再建がなされている。観音堂は信達三十三観音札所巡礼の最終満願札所であった。古記によれば、境内には他に仁王堂・弁才天・釈迦堂・経堂・鐘撞堂などの七堂伽藍や近鳥居・遠鳥居・亀井が清水・神尾館などがあつた。八幡宮は、庶民の間で無病息災や家内安全などが祈願されてきた。昭和62年3月に境内等が福島県指定史跡及び名勝に指定された。



# ライオンカレンダー Event Information

9月

- 2日 (火) 第3R合同ガバナー公式訪問
- 4日 (木) LCIF理事長公式訪問及びセミナー (ホテルニューオータニ)
- 5日 (金) 第6R・第2Zガバナー公式訪問
- 8日 (月) 第6R・第1Zガバナー公式訪問
- 11日 (木) 第1R・第1Zガバナー公式訪問
- 12日 (金) 第1R・第2Zガバナー公式訪問
- 16日 (火) 山田實紘国際第1副会長公式訪問 (ホテルキャッスルプラザ)
- 17日 (水) 第2R・第2Zガバナー公式訪問
- 18日 (木) 第2R・第1Zガバナー公式訪問
- 20日 (土) 複合地区夏期派遣生帰国報告会 (ホテル法華クラブ仙台)  
第1回YCE委員長会議 (ホテル法華クラブ仙台)

10月

- 8日 (水) 世界ライオンズデー
- 24日 (金) 国際連合の日  
会員増強月間
- 25日 (土) 目の愛護デー講演会

## 目次 Contents

- 1 ライオンカレンダー
- 2 佐藤雄平福島県知事、小林香福島市長、福島民報社・福島民友新聞社へ表敬訪問
- 3 記念し制作されたバナーとピン
- 4 ライオンズクラブ国際協会332-D地区 第1回キャビネット会議開催
- 6 ライオンズクラブ国際協会332複合地区2014 YCEサミットin福島 開催される
- 8 キャビネット並びに第2R・第1Z活動報告
- 10 コーディネーター／ゾーン・チェアパーソン／委員長挨拶
- 16 各ライオンズクラブ活動報告

# 佐藤雄平福島県知事、小林香福島市長、 福島民報社・福島民友新聞社へ表敬訪問



▲7月31日 佐藤雄平福島県知事を表敬訪問し今期一年の抱負を語った

地区ガバナーL渡邊豊、キャビネット幹事L阿部節男、同会計L高橋友治は福島県知事佐藤雄平様、福島市長小林香様、福島民報社代表取締役会長長渡部世一様、福島民友新聞社代表取締役社長五阿弥宏安様を表敬訪問した。

L渡邊豊ガバナーは、それぞれの訪問先でいつ起こるか分からない災害に対し、

アラート委員会を立ち上げたことを報告、「332・D地区内の連絡網や全国35人のガバナー同志の情報交換と深い絆をもつていくことが大事になる」と危機管理態勢の構築を目指すことを強く語った。また、震災後にはLCIF献金が寄せられ、その献金を利用したライオンス活動の実態や移動用甲状腺検査機器を更に2台福島県立医科大学へ贈呈を予定していることなども報告した。また、各々の訪問先で記念にと、福島市を代表する観光地「花見山」が描かれたバナーを贈った。

佐藤雄平福島県知事からは「情報の共有は簡単なようで迅速に出来ない場合がある。民間の中でも意識を高くもつことは、非常に大事であり、安心安全の柱となる。今後も福島のために頑張って頂きたい」とコメントを頂いた。

(PR委・L齋藤)



◀8月6日 小林香福島市長(左2番目)と握手を交わすL渡邊豊ガバナー、福島市政策推進部部长兼危機管理監八島洋一様(写真左)



▲7月29日 福島民報社において 代表取締役会長長渡部世一様(右2番目)と広告局長花見政行様(右)



▲7月29日 福島民友新聞社において 代表取締役社長五阿弥宏安様(中央)と事業局長渡辺誠様(左)



## 記念し制作されたバナーとピン



Ｌ渡邊豊ガバナー誕生を記念し作製されたこのバナーは、全国から注目を集める福島市の代表的な観光スポット「花見山」を題材に制作された。春の桜満開の時期に雪が降った珍しい写真を取り入れ、ピンには福島市の代表的な施設『福島競馬場』をイメージした『蹄』の中に上記で紹介した花見山の『桜』を咲かせた。そして、その周りには6つのダイヤモンドが取り囲んでいるが332-D地区6つのRの絆が表現されている。



### Ｌ渡邊豊ガバナーの経営するホテル入口

それぞれの思いを寄せ作製された全国のガバナーから届いた色とりどりのバナー。是非お立ち寄りいただきご覧ください。



## アワード贈呈について

ライオンズクラブ国際協会332-D地区  
地区ガバナー **Ｌ 渡邊 豊**

今期・来期・来々期と三年間、メンバーシップ（会員増強）、MJF 献金のライオンに対しアワードと致しまして特注のバナーを贈呈することと致しました。

会員増強はお一人スポンサーに対しバナーとアワードピンを一個差し上げますので、バナーにピンをお付け下さい。今期一年間でお二人スポンサーして頂ければピンをもう一つ差し上げます。三人目、四人目も同様にお考え下さい。

MJF 献金にしましても1,000ドル献金一口に対し、バナーとアワードピンを差し上げます。上記同様二口目、三口目毎にアワードピン贈呈になります。尚、単一クラブとしての1,000ドル献金にしましても、クラブ名にて贈呈致します。

これは三年間の継続事業ですので、来期は宮城第1副地区ガバナー名で、来々期は二瓶第2副地区ガバナー名にて贈呈致します。今期より三年間332-D地区一丸となってお協力頂きます様、衷心よりお願い申し上げます。

そして三年間それぞれのガバナー名でのバナーを事業所等へ飾って頂ければと思う次第です。



スポンサーまたは1,000\$献金されたLに贈られるバナーとピン。ピンは回数ごとに贈呈される。

写真は1,000\$献金されたLへ贈られるバナー【イメージ】



# ライオンズクラブ国際協会332-D地区 第1回キャビネット会議開催



前ガバナー・前幹事・前会計へL渡邊豊ガバナーより記念品贈呈



L渡邊豊ガバナー挨拶



第2副地区ガバナー  
L二瓶克雄挨拶



第1副地区ガバナー  
L宮城圀泰挨拶



県内より約140名が参加

◀司会を務めるキャビネット副幹事兼事務局長L本田富治

## 140名を超える ライオンが参加

7月24日(木) 14時30分～福島市サンパレス福島にて332-D地区第1回キャビネット会議が行われた。

L渡邊豊ガバナーの第1回目のキャビネット会議ということもあり、140名を超える大勢での参加となった。

会議では今期のキャビネット役員全員の紹介に始まり、L渡邊豊ガバナー、L安澤荘一前ガバナー、L宮城圀泰第1副地区ガバナー、L二瓶克雄第2副地区ガバナーにより今期の取組み等について挨拶をいただいた。議案審議では全20もの多くの議案があったが、満場一致で可決された。また前キャビネット三役の労をねぎらい、L安澤前ガバナー、L溝井前幹事、L真船前会計へL渡邊ガバナーより記念品が贈呈された。

会議は1回目にもかかわらず時間どおりに終了し、中身の濃いスムーズな会議となった。

その後に行われた懇親会は、前複合地区協議会議長・名誉顧問のL若木幹の発声に始まり、今期のキャビネット役員それぞれに交流を深めた。

(PR委・L菊田)







▲各委員会ごとのミーティング



懇親会開会の挨拶をするキャピネット幹事L阿部節男



長時間にわたる会議を終え杯を交わす三役と役員



▲前複合地区協議会議長・名誉顧問L若木幹によるウイサーブ



## ZCミーティング 開催される

第1回キャビネット会議が行われる前の午前10時30分、同会場にてZCミーティングは行われた。

はじめに10分程度のライオンズ会員の誇りとしてのプロモーションDVDを上映の後、GLT副コーディネーターL藤田紀征の司会進行にて進められた。GMTコーディネーターL守山勝雄の開会の言葉に引き続き、地区ガバナーL渡邊豊よりZCには必携を良く確認し役職を全う頂いたうえで、上期・下期それぞれ一回づつの例会訪問を訴えた。また、GMT委員長第1副地区ガバナーL宮城紈泰、GLT委員長第2副地区ガバナーL二瓶克雄、それぞれより挨拶があった。

協議事項においては、ALERT委員長L大川原勝人からALERTへの取り組みについて3・11震災時の経験から考えられる今後のあり方についての解説があり、各地区ガ



▲ALERTへの取り組みについて説明をするL大川原勝人委員長

バナー同志の友好を語り互いの支援がスムーズに行われるよう、災害支援の設置を考えることなどの説明があった。また、会員増強提案として、GMTコーディネーターL守山勝雄からは「ひとりのライオンが一人の仲間を誘いましょう」"Ask1"と強く要請するなどの他に、GLT副コーディネーターL箱崎哲司と同コーディネーターL渡辺市雄からアワード申請への対応とワークショップ開催の説明があった。

(PR委・L齋藤)



▲ガバナーの要請を聞くZCら



# ライオンズクラブ国際協会332複合地区2014 YCEサミットin福島開催される



派遣生、来日生の交換を通じ若者の感性豊かな時に互いに相手国の文化、伝統、風土、慣習などを理解し学び取り国際感覚を養い、強いては国際平和の一端を担うというライオンズ精神の中でも一大事業のサマーキャンプは、原発事故による安全性の認識が未だ得られず、当地区においての開催が中止となりました。

しかし、こういう時こそ課題の本質を探り、ここフクシマの風評被害払拭を国内はもとより海外にも正確に如何に発信すべきかを考えるため『YCEサミット in FUKUSHIMA 2014』が開催される運びとなりました。  
(PR委・L齋藤)

## 開会式

### MDより多数のライオンが参加

8月1日(金) 10時15分  
郡山市ビッグアイ7階にて、  
2014 YCEサミットin福

島の開会式が行われました。  
332・D地区YCE実行  
委員長のL橋本修一の司会に

て会が進行し、332複合地区YCE実行委員長のL佐々木光幸からは、「本来ならサマーキャンプを行う予定が、ヨーロッパ・アメリカ・台湾より風評被害でキャンセルになり、その代わりとして今回のYCEサミット開催に至った」との趣旨説明がありました



▲332-F地区L稲岡敬弘ガバナー来賓挨拶



▲332-D地区L渡邊豊ガバナー挨拶



▲趣旨説明する332複合地区YCE実行委員長L佐々木光幸

た。またL渡邊豊ガバナーからも「サマーキャンプに向けて準備を一生懸命してたのに、こういう事態になり大変残念」との話もありました。

その後スケジュール説明・記念撮影があり、郡山駅前からバスにて出発しました。

(PR委・L菊田)

▼332-D地区YCE委員長L風間良一より一日目のスケジュールを聞く参加Lら





# YCEサミット講演会並びにディスカッション

一日目、富岡町を中心に被災地視察を終えた参加者は郡山市磐梯熱海にあるホテル華の湯へ到着、16時30分から開催されるYCEサミットへ参加し、東京電力福島第1原発事故からの復興と風評被害払拭への取り組みや活動について考え議論された。



▲未来を語るL渡部恒三氏

第1部は「福島県の未来について」の演題でL渡部恒三氏（元衆議院副議長・332・D地区会津若松葵LC会長）が基調講演し、福島島の未来を語った。第2部では、YCE FORUM「YCEの風評被害を含めた現状把握（国際社会への情報発信）と復興へのライオンズクラブ活動とは…」のテーマでパネルディスカッション。コーディネーターL久保田善九郎（332・D地区名誉顧問）の進行で、「原発事故の最初の関連死は須賀川市に住むキュウリ農家の方でした。ハウス栽培ですら放射能の心配は無いにもかかわらず、このように震災関連死の問題があり、被災された方の心のケアに力をそそぐ事が大切です」「福島でのサマーキャンプが世界からキャンセルされて大変残念に思っています。福島の実状を世界に発信し、風評被害の払拭に全力を傾けたい」などの意見交換をし、最後に「私たちは、ライオンズクラブという奉仕団体のメンバーとしての誇りと矜持をもち、これからも奉仕活動に励み、地域に認知されるようにしましょう」とまとめられました。

（PR委・L添田）



▲左よりコーディネーターL久保田善九郎（332-D地区名誉顧問）とパネリスト8名のL二瓶克雄（332-D地区第2副地区ガバナー）、L宮城紈泰（332-D地区第1副地区ガバナー）、L竹田明（332複合地区ガバナー協議会議長・332-E地区元ガバナー）、橋本和典氏（国際基督教大学准教授・福島心の復興支援協議会事務局長）、L渡部恒三氏（元衆議院副議長・元厚生大臣・現会津若松葵LC会長）、L鈴木俊一（332-C地区ガバナー）、L佐々木光幸（332複合地区YCE実行委員長）、L志賀清一（332-D地区第6R・第2Z飯館LC会長）

二日目朝に行われた閉会式において▶



◀県内を代表する観光地の大内宿などを視察、放射能の影響もなく震災前の賑わいを取り戻しつつある姿を実感する。  
▼富岡町の現状の姿を視察する参加しら。人通りはなく、富岡駅付近慰霊碑の前に無情にも3.11そのままの姿が残されている。



# キャビネット並びに第2R・第1Z活動報告

1年3組

## 第2回授業研究会 第3回現職教育全体会開催される



聴講している1年3組の生徒達

Lions Quest ライフスキル教育プログラム研修会が須賀川市立第一中学校で平成 26 年 7 月 7 日 (月) 13:10 より開催されました。参加者は一中職員の渡部校長先生他 20 名の先生、喜多方中より山田先生 1 名、ライオンズクラブからは青少年育成・ライオンズクエスト委員長 L 矢内清史 (石川 LC)、青少年育成・ライオンズクエスト副委員長 L 上田洋一 (福島あづま LC)、青少年育成・ライオンズクエスト副委員長 L 渡辺和茂 (郡山南 LC)、YCE 副委員長 L 小林栄二 (白河高原 LC)、前 PR・IT 委員長 L 吉田敬一 (須賀川 LC) の 5 名でした。

【研究主題】支え合う人間関係を目指した互いに高め合う集団・生徒の育成

【研究副主題】LSPを基盤にしたスキル教育の実践を通して

13:10 ~ 14:00 (5 校時) 提起授業 第 1 学年 3 組「単元 2 本当の自信とコミュニケーションスキルの形成 授業 5 上手な話の聞き方」授業者:高橋史歩先生、14:30 ~ 15:20 授業研究会 (全体協議)、15:20 ~ 16:20 授業研究会 (指導助言) 講師:柴咲子先生のスケジュールで行われました。

生徒達は A 話し手、B 聞き手、C 観察係の 3 人一組になり実践し、次に A → B B → C C → A に席を変わり、次に B → C C → A A → B に席を変わり話し手、聞き手、観察係の全経験をし、真剣に取り組んでいましたのが印象的でした。

また、講師の柴咲子先生は中学校勤務 36 年でライオンズクエスト認定講師今年で 4 年目と言う超ベテラン先生で、指導助言では大変力強く感じた次第です。

(前PR・IT委員長・L吉田)



挨拶しているL矢内清史  
ライオンズクエスト委員長



挨拶される渡部校長先生



指導助言される柴咲子先生

## 見て聞いて話して会得するライオンズクエスト

7 月 31 日 (木) ~ 8 月 1 日 (金) の 2 日間、須賀川商工会館にてライオンズ国際協会 332-D 地区と JIYD が主催する校内型ワークショップ研修会に須賀川一中 (渡部修一校長含む) 18 名、須賀川一小 4 名、合計 22 名の教員、参加者で開催されました。

ライオンズクエストの資格を有する柴咲子講師が担当し“思春期のライフスキル教育”プログラムでは、生徒たちが誰も経験する日常の困難を乗り越え、友人や家族とのより良い関係を築き自分らしく生きていくために必要なライフスキルを体系的に学び、スキルの



校内型ワークショップ研修会に参加した教員達

学習を通して自分を大切に思う気持ち (自尊心) を高めることを支援し、また教員自らが指導力の資質向上について学ぶものとして、実践的なコミュニケーションに始まり、感情のコントロール意思決定、問題解決に向けて、目標設定などにチャレンジし他人に対する敬意や責任感、正直、勇気、親切さなどを養うプログラムの重要性について身をもって体験、実施し思春期の生徒たちと向き合う理解と支援すべき参考、資料にしておりました。(PR 委・L 鈴木)



挨拶する青少年育成ライオンズクエスト委員長 L 矢内清史



柴咲子講師によって進められる研修内容状況



## ● 第1回名誉顧問会議開催 ●



懇親会前に記念撮影



L渡邊豊ガバナー挨拶

第1回名誉顧問会議が7月15日(火)16時より、福島市飯坂町「摺上亭大鳥」において開催されました。

キャビネット幹事L阿部節男の司会進行により進められ、同会計L高橋友治が出席者18名の紹介をされました。続いて、地区ガバナーL渡邊豊からは「安澤前ガバナーの思いを引継ぎしながら、私自身の考えを取り入れ332-D地区の為に全力で取り組んで参ります」と今期一年の方針を含めた挨拶がありました。対し名誉顧問会議長L安

澤莊一からは「渡邊執行部が素晴らしい航海をできるような名誉顧問の皆様にも叱咤激励を頂きご協力賜りたい」と互いのスムーズな引継ぎを感じた挨拶がありました。

議事内容は主に7月24日に開催される第1回キャビネット会議・審議事項・資料について審議され、慶弔費規定の変更されたことなどが報告されました。また、1,000\$基金に拘らず少額からのLCIFへの取り組みやLCIF災害援助残金、家族会員を含む会員増強についてなど、数多くの忌憚らない意見が交わされ、第1回名誉顧問会議は終了しました。

(PR委・L齋藤)



名誉顧問を前に挨拶するL渡邊豊ガバナー

## ● 第2R・第1Z地区役員並びにクラブ三役会議及びガバナー公式訪問準備会 ●

第2R・第1Z地区役員並びにクラブ三役会議及びガバナー公式訪問準備会は7月28日(月)福島市内のウェディングエルティにおいて行われ、第2R・第1Zの地区役員と三役(代理含)合わせ35名が出席した。

第2R・第1Z・ZC L川上幸市の開会挨拶、同秘書のL渡辺健治の司会により準備会は進行した。協議事項にはゾーンの方針、ガバナー公式訪問、ガバナー合同諮

問委員会、ニューメンバースクール、ゾーン内事業、年次大会の件の6項目の事項が協議された。また、YCE委員長L風間良一からYCEサミット in 福島への案内要請やGMTコーディネーターL守山勝雄より会員増強への取り組みについてなどのお願いの他、各クラブよりZCへの要望含め、貴重な意見交換の場ともなった。

(PR委・L齋藤)



キャビネットの方針を説明する第2R・第1Z・ZC L川上幸市



前複合地区協議会議長・名誉顧問L若木幹のウィ・サーブ

## GLTコーディネーター

### L大石 康弘 (福島あづま)



ライオンズクラブ国際協会グローバル指導力育成チーム (GLT) の目的は、複数のリーダーシップ・レベルごとにリーダーを見出し、教育し、動機を高め、そして育成したライオンズにおけるリーダーを活用することによって、これまでに効果が立証されている既存の枠組みを活用しながら、ライオンズクラブの指導者として活躍できる人材を拡充することにあります。

当地区においては、一般会員の皆様に、まだまだ理解を得られていないセクションだと思います。次のプログラムを実施することによって、質の高いリーダーが極めて重要な価値あるものであるということについて、ライオンズクラブ会員の皆様の理解度を高めることができると考えます。同時にライオンズクラブのレベルアップに寄与して参りたいと考えております。

#### GLTプログラム

1. 「クラブ向上プロセス」プログラムに則ったワークショップやセミナーの計画および実施・支援
2. 各クラブから地区役員までレベルに応じた新リーダーの発掘、育成、助成
3. キャビネット役員、クラブ役員、その他の研修会を開く。
4. クラブで確実に会員オリエンテーションが行われるようにする。
5. ガイディング・ライオンが確実に機能するように協力・支援をする。
6. 地区会員の意欲を喚起してリーダーシップ・スキルの向上に努める。
7. ライオンズ・メンター・プログラムの利用を奨励する。

国際協会が提供する資料を利用して指導力育成のテクニック、カリキュラム、支援の方法などを副コーディネーターの皆様、並びにゾーン・チェアパーソンの皆様と共有し、漠然としたプログラムではありますが、皆様にご協力いただき、より具体性のある目的、目標を設定し具体的な行動を心掛けて参ります。

開拓者の精神をもって職責を果たして参ります、皆様のご支援、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

## 第1R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L山岡 正人 (二本松)



今年度、第1R・第2Z・ZC・ALERT副委員長の大役を仰せ付けられました、L山岡です、微力ながら1年間ZCを務めたいと思います。

渡邊豊ガバナーの下、今年度のガバナー方針・重点目標を各クラブにお伝えし、その方針をスムーズに実践して頂くようサポートし、さらに各クラブ三役のリーダーシップの向上が各クラブの資質向上に大きく繋がり、その各クラブの事業展開をサポートして行くのがZCの役目であると考えております。

渡邊ガバナーよりの要請であるZCによる年2回のクラブ例会訪問の中でガバナーテーマである「光り輝く未来の福島 真心奉仕」を実践して頂くようサポートして行きたいと考えております。

ライオンズクラブ活動の基本を再確認しながらゾーン内5クラブの三役、そして会員の皆様と共に1年間ZCの役目を務めたいと思いますので、各クラブの会員の皆様にご協力をお願いして挨拶いたします。

## GMTコーディネーター

### L守山 勝雄 (福島西)



このたび GMT コーディネーターの大役を拝命しました、第2R・第1Z 福島西 LC 所属 L守山と申します。

前期は LCIF コーディネーターを拝命し皆様の理解と御協力により、過去例をみない 332-D 地区 MJF 個人献金 158 口、1820 万という実績を上げさせていただきました、誠にありがとうございました。

さて今期ですが、GMT(グローバル会員増強チーム)ということですが皆さまお世話になります。会員維持だけでも大変ですね。増員ということは普通ではますます大変な事です。そこでまず原点回帰を考えております。ライオンズクラブ会員はライオンズが好きですね。まずは PR に努めていただき、ライオンズクラブに興味を持っていただく活動をして、その増員活動に励んでいただいております。

会員増員は永遠のテーマです。8年前はミッション 30 で毎月活動させていただき、若木ガバナーの際、会計という役割で MERL 委員会において会員増強活動をしました、その年あたりから日本の人口減が始まり、同時に各クラブでの減少が生じて来ているのは皆さまが御存知の通りです。

LC も還暦 60 年が過ぎ、又ライオンズクラブが誕生して 100 年を迎えようとしております。来期は日本で二人目の国際会長 L 山田實弘氏が誕生します。そのような中、方針として会員 10 万人から 20 万人の会員にしようと、会員一人が一人の増員を目標に掲げて協力要請が出されております。

新しく改革の時となっているのではないかと思います。今期は GMT 副コーディネーターの方々は ZC 経験をなされ LC に精通しておりますので、良く相談し活動したいと思います。

ZC に具体的な行動を立てて研修会を行っていただき、最終的には各クラブでのワークショップを開催して頂ければと思います。今年度のキャビネット役員の皆さま、そして各クラブの会員でいる我々が誇りと会員であるという自信を持って活動していきましょう。会員皆さまの御協力を心より御願ひ申しあげます。

## 第1R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L三浦 修一 (福島信夫)



今年度、第1R・第1ZのZCを務めることになりました、福島信夫ライオンズクラブ所属のL三浦です。

第1Z 7クラブがそれぞれの歴史と伝統を刻んで歩む中で、どのような形で地域社会に貢献し、奉仕活動に取り組んでいるのか、又、会員減少する中でクラブの活性化にどう取り組んでいるかまず見てみたいと思っております。

震災を教訓に危機管理の在り方、会員減少を家族会員の名で補強している現在、会員増強は常に中心的課題である事は明白です。

多くの問題を抱えている現状の中、各クラブの声に耳を傾け、独自の視点で会員の皆様と意見交換をしながらライオンズクラブの今後を考える1年にしていきたいと思っております。



## 第2R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L菅野 與志昭 (伊達町)



ゾーン・チェアパーソン（ZC）のライオンズ組織における役割の重要性を十分に理解し、積極的に活動をし、2Z内5クラブ（梁川LC、保原LC、国見LC、霊山LC、伊達町LC）のクラブ活動の更なる発展を図っていく為に、キャビネットと各クラブの連絡・調整等にZCとして活動して参りたいと考えております。

今期「地区年次大会」の開催において、第2R内各クラブにはホストライオンズクラブとして、協力をいただかなくてはなりません。又、「ガバナー公式訪問」は地区ガバナーが直接各クラブメンバーと接することができる場でもあり、その真の目的が達成できますよう、運営に努めて参りたいと考えております。

地区ガバナー諮問会、各クラブ例会訪問を通して2R・2Z内5クラブの融和と連携を一層図って参りたいと思います。

有意義な1年になりますよう、努めて参りますので皆様方の協力・ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

## 第2R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L川上 幸市 (福島あぶくま)



第2R第1Z、ZCを務める事になりました、福島あぶくまLC所属L川上幸市でございます。渡邊豊地区ガバナーの基本方針に沿った活動に積極的に参加していきます。

またキャビネットとの連携をしっかりと築き、会員増強の目標を達成できるようPR活動に参加していきたいと思っております。また今年から各クラブに年2回表敬訪問いたしますのでご支援、ご指導宜しくお願い申し上げます。

## 第3R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L市川 良一 (郡山中央)



今年度第3R・第2Z・ZCを務める事になりました、郡山中央LC所属L市川良一です。

渡邊地区ガバナーのGLTとGMTを前輪の両輪、LCIFとアラートを後輪の両輪にすると言う基本方針を基にライオンマンの扇の要になれるよう努力をしようと思っております。

又、ALERT委員会の副委員長につきましては、もちろんALERT委員長の指示に従いますが渡邊地区ガバナーの基本方針と同じ考え方でありますので、一度体験したことを無駄にしないよう危機管理体制を強化すべきと考えます。そのために各クラブに訪問例会を通じ緊急連絡網を早々に構築して頂けるようお願いいたしますので、宜しくお願い申し上げます。

## 第3R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L虎谷 寛 (郡山東)



この度、郡山東ライオンズクラブの皆様にご推薦され、お引受け致しました。以上には、大役でも御座いますので、本年の渡邊ガバナーの指導のもと職責を全うし頑張る所存で有ります。此の一年間、キャビネットや各クラブ間と多くの意見を交換する機会が有ります。課題で有る、会員維持増強を果たし、それには退会防止を実践する事で有り、又は震災原発で苦しんでいる人達を動かすようなアクティビティを実践している優れたクラブも有ります。そのような活動情報を提供しクラブ活性化に向けた取り組みを共に考え、積極的に推進していきたいと思っております。指導者としては力不足で有りますが、ゾーン内クラブ向上に少しでも貢献出来るように頑張っていく所存で有りますので、各クラブ三役全員の皆様のご理解と指導ご協力を申し上げ、ご挨拶と致します。此の一年間よろしくお願い致します。最後になりましたが、私の影として秘書を務めて頑張って頂く、立花秀和ライオンも私同様よろしくお願い申し上げます。

## 第4R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L橋谷田 征喜 (西会津)



今年度第4R・第2Z・ゾーン・チェアパーソンを務めることになりました、西会津LC所属のL橋谷田征喜です。

大役を仰せつかり責任の重さを感じております。この度、2回行われましたゾーン・チェアパーソンの研修によって習得した渡邊地区ガバナーの基本方針・重点目標をモットーにゾーンの運営に当たって参りたいと考えております。

なんといってもゾーン・チェアパーソンは地区ガバナー諮問委員会の委員長としての任務と、ゾーン内クラブの活動、運営状況に精通することや、地区ガバナーの方針および目的を推進することが大きな役割だと認識しております。

7クラブの身近な存在となって個人的にも接触できるような位置づけとなって、ゾーンの責任者として誠意をもった取り組みと責務を果たしていかなければならないと思っております。よろしくご支援とご協力をお願いします。

## 第4R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L大竹 始 (猪苗代)



この度ゾーン・チェアパーソンという大役を仰せつかりました。役職の重大さを認識する暇もなくクラブ、ゾーンからの推薦を受けました。

そもそも私如きがお受けできる役職ではありませんが、皆様からの御指導、御鞭撻をいただきながら渡邊地区ガバナーの基本方針、重点目標を達成するべく活動に邁進する所存です。

特にガバナーが気にかけている《活動》があまり世間に知られていない事への対応として活動の在り方や地域社会への情報提供の手段を再検討する必要があるのではと考えております。

又、アラート委員会への積極的参加と活動内容の充実等に先の災害支援活動が検証されていない事から、当時の状況を思い返すとともに、経験を活かして協力していきたいと考えております。

皆様方と実のある奉仕活動を実践し未来ある子供達と地域に希望の持てる社会創造に微力ながらも貢献できればと考えております。

思想、価値観、世代の違いを乗り越えて、現実を直視、認識し常に化する時代に即応した活動を皆様と情報を共有して率先垂範、責務を全うすべく努めていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

## 第5R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L菊池 啓之 (埴)



この度、第5R・2Z・ZCを務めさせて頂く事になりました埴LC所属L菊池啓之でございます。前年はキャビネット副幹事でしたが、失礼ながら副と言う事で、それほど緊張もなく一年が過ぎてしまいました。今年はZCと言う事で、ゾーン内とキャビネットとの連絡役として、又、各クラブへのアドバイザーとして、地区ガバナーの方針をガバナーに代わってクラブ訪問をし、重点目標の伝達をし、各クラブが笑顔で元気で出来る奉仕活動、又、会員の維持・増強に繋げるような強い絆のあるゾーンにしたいと思っています。恥を恐れる事なく、チャレンジ精神で大きな希望が沸く奉仕を皆様として行きたいと思っておりますので、皆様の力を貸して戴き責任を果たしたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

## 第5R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L佐藤 瞭二 (いわせオリオン)



6項目目に表記されているライオンズクラブの目的を改めて読み返し、自分自身を戒めながら今期、ZCとして役目を務めて参ります。また、私自身、ライオンズ精神が未熟であることも自覚しております。今後は、日々精進し、各クラブの事情を理解しながら、一歩前に進められるよう、責務を全うして参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

尚、今期地区ガバナーの基本方針及び重点目標につきまして、ゾーン内の各クラブへの訪問例会の中で説明させて頂きます。各クラブそれぞれの会員皆様方にご理解をいただき、目的達成できるようご協力宜しくお願いいたします。ただ、私の職務は、その目標達成に近づけることばかりでなく、各クラブの先駆け奉仕活動の推奨しうる事例報告も含め、各クラブの活動推進に向け、努力いたしますので、ご指導、ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。



## 第6R・第2Z・ZC・ALERT副委員長

### L福山 一男 (相馬)



この度、相馬ライオンズクラブの推薦により、ZCを務めることになりましたL福山一男と申します。

東日本大震災から3年数ヶ月が過ぎようとしていますが、ここ第6R・第2Zは現在も一部の地域は原発による避難中であり、ライオン活動にも支障をきたしているのが現状です。

しかしながら、そんな中であっても各クラブへの例会訪問を行い、情報交換を通じてコミュニケーションを図り、各奉仕活動に繋げていければと思っております。

今期の目標としましては、ガバナー方針、並びに前ZCよりの引継ぎでもあります「会員増強」、「LCIF」への取り組みを更に推進したいと考えております。

キャビネット役員、ゾーン各クラブの三役・会員の皆様のご理解とご協力をお願いし、一年間活動して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

## 第6R・第1Z・ZC・ALERT副委員長

### L仲井 勝美 (いわき)



今年度、第6R・第1Z・ZCを務める事になりました、いわきライオンズクラブ、L仲井勝美です。渡邊豊ガバナーの基本方針、重点目標の活動遂行は当然でありZCとしての責務と考えております。その上で私くしは、「ライオンズの光」の一節を活動の原点にしています。「一本の小さな明かり、それはわずかに身の廻りを照らすにすぎない、しかし幾千万と集まれば影と闇をなくする巨大な光明となる」。幾千万にする為の会員増強、その為の楽しいクラブ作り、私くし達会員全体の課題に努力して行きたいと思っております。又、今年度ガバナー重点目標にALERT（アラート）天災など、災害に対する緊急連絡網の構築を取り上げられました。ZC・ALERT副委員長として、正確かつ迅速な連携をとり災害援助が出来る様に役立ちたいと思っております。

## PR・ITライオンズ情報委員会 委員長

### L齋藤 和則 (福島中央)



PR・ITライオンズ情報委員長を仰せつかりました福島中央LC所属L齋藤でございます。キャビネット運営の経験もない中、委員長という重責を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。

主な任務は「ライオン福島」の発行とネットを活用したPRとなります。ライオンはじめ地域の皆様へ情報をお届けするにあたり、先輩Lが築いてこられた「ライオン福島」を参考にしながら、渡邊豊ガバナーの意を体し、アドバイザー・副委員長Lのチームワークのもと、見やすく楽しめる広報誌づくりに微力ではあります。が努めて参りたいと思っております。また、金融・教育・医療機関など、地域の皆様が目にできる公共の場への配布にも心がけ「奉仕の楽しさ」をより多くの人々へ周知できるよう進めて参りたいと考えております。

各ライオンのご指導ご協力をお願い申し上げます。

## ALERT委員会 委員長

### L大川原 勝人 (猪苗代)



今年度、渡邊 332-D 地区ガバナーよりの指名を受け、アラート委員長の重責を担う事になりました猪苗代ライオンズクラブの大川原でございます。委員長の大役に一抹の不安もありますが、ガバナー始め、アラート副委員長の書くライオンの協力の下、各種災害の発生の際には、被災地、避難者の方々に対し、いち早く、又適切な支援対応ができるよう、検討を重ねて参りたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

## YCE実行委員会 委員長

### L橋本 修一 (郡山東)



今期 332-D 地区の担当で来日生のサマーキャンプが中止になってしまいました。

東京電力福島第一原子力発電所の事故から三年も過ぎているのに、また海外からの来日生の受け入れが困難になっており中止になる事は慙愧に耐えられません。

青少年の交流はもちろん、地域文化の交流を深めるために大事な事業の一つでした。福島の現状を知ってもらうためには、派遣生を積極的に送り、福島の良さを世界中にアピールしていただき、親善大使として活動をお願いしたいと思います。

今期、実行委員長として、現委員長をサポートして行きたいと思っております。皆様のご指導ご協力よろしくお願い致します。

## YCE委員会 委員長

### L風間 良一 (福島松川)



この度、福島松川 LC の推薦を受け、YCE 委員長を仰せつかりました L 風間良一です。渡邊豊地区ガバナーテーマ「光り輝く未来の福島 真心奉仕」に基づき、YCE 委員会活動をして参りたいと考えております。

また、YCE 事業は異国文化を日常生活の中から経験し、国際理解と親善を促進するのが目的です。更に「青少年たちに外国の若人と親しくする機会を与え、異なった文化的背景を持つ社会で日常生活を経験させ、ライオンズを通して国際理解と親善を促進する」ことを目的とする、クラブ対クラブのアクティビティだと言われています。

このような事から当 YCE 委員会のスローガンを「すべては全世界の青少年のために…」とし留学生の受け入れに万全を期して行いたいと思っております。しかし、福島第一原子力発電所の事故による風評被害等で外国からの留学生が来てくれる状況に無いのが残念でなりません。一日も早く復旧・復興に取り組み安心して日本に受け入れられる環境にしなければなりません。

また、派遣生については日本の古来からある良き伝統・文化・風土等を日本の国を代表する気持ちで伝えていただけるよう当委員会としてもバックアップして行きたいと考えております。

さらに、5年前に発足しました YCE サポート会とも情報交換し、ご指導ご協力を得ながら YCE 委員会のあり方や今後の方向性について模索して行ければと思っております。

最後に、キャビネット役員、橋本 YCE 実行委員長、YCE 副委員長、そして各ライオンズクラブのメンバーの皆様のご指導、ご協力をいただき、一歩でも前進できるよう頑張っ参りますので、一年間よろしくお願い致します。

## 青少年育成・ライオンズクエスト委員会 委員長

### L矢内 清史 (石川)



今年度、「青少年育成・ライオンズクエスト委員長」を務めることとなりました、石川ライオンズクラブの L 矢内です。初めてのキャビネット役員で委員長という大役を仰せつかり、非常に重圧を感じております。幸い前年度委員長の L 斎藤がアドバイザーとしていらっしゃるの、指導、助言をいただきながら今年度の活動を進めていきたいと考えております。

当委員会の二本の柱、薬物乱用防止教育とライオンズクエスト事業の推進に向けて、副委員長の皆さんと協力しながら、又各地区ライオンズクラブの協力を得ながら実りある活動を進めていきたいと思っております。

今年度ガバナーテーマであります「光り輝く未来の福島 真心奉仕」を実践すべく、子供たちを、福島を、未来へ繋げる活動を精力的に展開していきたいと考えておりますので、多くの会員の皆様のご支援ご協力をよろしく申し上げます。

## LCIF・大会参加・国際関係委員会 委員長

### L渡邊 仁 (本宮)



今年度、委員長を務める本宮ライオンズクラブの L 渡邊仁です。よろしく申し上げます。

LCIF はライオンズクラブ国際協会の慈善組織で、(Lions Clubs International Foundation) の頭文字を列記した略称です。

LCIF は「献金」を通じて世界中のライオンズの力を結集し、世界中の人道奉仕や災害援助に資金面で支援します。私達は、東日本大震災や福島原子力発電所事故による困難な状況の中で、この LCIF の支援で様々な奉仕活動を展開できたことは記憶に新しいことと思っております。

今年は当委員会活動を活発に行うことで、渡邊豊ガバナーをもちたてて、ひいては 332-D 地区のライオンズクラブの活動が円滑にしかも力強く歩むための舞台作り尽力したいと思います。



## 献血・臓器移植推進委員会 委員長

### L福地 雅人 (福島信陵)



この度、福島信陵ライオンズクラブより出向し献血・臓器移植推進委員会委員長を務めさせていただき事になりましたL福地雅人です。はじめての出向でございますので、皆様のご指導宜しくお願ひ申し上げます。

ライオンズクラブの奉仕重点活動ひとつに「献血・献眼・献腎・骨髄提供」があります。今年度もこれまで通り登録拡大、臓器移植推進の普及拡大に努めたいと思っております。「献血」については各クラブのアクティビティとして年に1～2回は開催して頂き、これまで同様積極的に推進して頂ければと思います。

とにかく献血や臓器移植推進の啓蒙等、体が不自由な方を助ける活動は奉仕活動の中でも重要なことです。募金活動等も合わせて行って頂ければと思います。

また、委員会としては一般の方や、青少年にもその重要性をアピールし、理解を深めていただきたいと考えておりますので、関係機関と協力しながら啓蒙活動を行いたいと思っております。

## 環境保全・文化・地域社会活動委員会 委員長

### L鈴木 れい子 (会津磐梯)



この度、環境保全・文化・地域社会活動委員会の委員長をお引き受けすることになりましたL鈴木れい子（会津磐梯 LC 所属）でございます。

環境保全から文化及び地域社会活動という幅広い分野を取り扱う委員会であります。

各クラブに於いて継続された環境整備・清掃奉仕の実施、並びに原点に戻り新たなエコ奉仕を考えて頂きたいと思ひます。

委員会の事業としましては、前年度に引き続き植樹の推進、環境保全功労者表彰等を行うと共に植樹や清掃奉仕活動をゾーン単位で出来ないものかと検討して行きたいと思ひます。

一年間宜しくお願ひ申し上げます。

## 平和ポスター委員会 委員長

### L石澤 邦茂 (郡山西)



この度、平和ポスター委員長を引き受けることになりました、L石澤邦茂と申します。

前年度のL松崎委員長から申し送りを受け、責任の重さに身の引き締まる思いで御座います。

ライオンズクラブでは、世界の子供達に「平和の願いや平和の安らぎの大切さ等、平和について考える機会となるように」と、1988年から世界規模で、絵で平和を表現する「平和ポスターコンテスト」を開催して参りましたが、現在では世界で35万人の子供が応募するようになりました。

今回、第27回平和ポスターコンテストは「平和・愛・相互理解」をテーマに、提出期限を平成26年9月末日と定めて実施しております。コンテストの目的は「平和について考える機会になるよに」でありますし、学校の担当先生方の話では「生徒達は、作品の仕上げは夏休みに行っている」とのことですので、学校へのPRとお願ひは、年間を通じて断続的に行うことが大切と思っております。

今年度も、332-D地区73全クラブで、県内の小中学校へ積極的な働きかけをお願ひ申し上げます。

なお、前年度、第26回平和ポスターコンテストの結果は、参加クラブ55LC、参加校146校、応募者数2,281人です。審査会で25点の入賞作品を決定しました。その内、高得点作品3点を複合地区出展作品と決めて送付しました。入賞作品25点は、第60回地区年次大会の記念誌に掲載致しましたのでご覧下さい。

結びに、誠心誠意務めて参りますので、宜しくご指導、ご鞭撻を賜りますようお願ひ申し上げます。

第1R・第1Z

## 福島ライオンズクラブ

### ■大野九郎兵衛供養碑周辺の清掃

7月27日(日)、赤穂LCとの姉妹締結のきっかけとなった、大野九郎兵衛供養碑周辺の除草作業と、お墓参りをを行った。

雑草で歩き難くなっている供養碑までの道を、草刈り機4台で作業し、その後、お墓にお線香・お花を手向けお参りをした。(7名参加)



第1R・第1Z

## 川俣ライオンズクラブ

### ■交通安全ふれあいキャンペーン協力

7月16日(水) 14時～15時、夏休み期間に伴う川俣町夏の交通安全運動に協力した。

川俣町鶴沢ローソン前の会場では、ドライバーひとりひとりに安全運転を呼び掛け、交通安全母の会の皆さんと共に啓発用品を配った。(4名参加)



▲安全前運転を呼び掛ける会長

### ■第31回川俣ライオンズクラブ杯少年ソフトボール大会開催

8月2日(土) 午後3時30分より伊達市月舘農村広場において第31回川俣ライオンズクラブ杯少年ソフトボール大会を開催した。日中は連日猛暑が続くが、その時間帯を避けて、ナイター試合を楽しんでもらおうと企画し今年で31回目。9チームが出場し、トーナメント戦で日頃の練習の成果を競い合った。

開会式では元気な選手宣誓がされ、クラブ会長とクラブ事業委員長の始球式によりプレイボール。夕刻より少しずつ涼しくなっていくグラウンドで澁刺とプレーする選手に、保護者も大きな声を出して応援していた。

優勝した蓬萊ソフトボールスポーツ少年団チームには優勝カップと記念品が手渡された。

準優勝:川俣ジュニアフレンズスポーツ少年団A

第3位:川俣南スポーツ少年団

第4位:福田スポーツ少年団

(参加L12名)



▲クラブ会長の前で選手宣誓



▲優勝チームと記念撮影



# 誓い合う 奉仕の心 いつまでも

332-D地区アクティビティスローガン

## 第1R・第1Z

### 桑折ライオンズクラブ

#### ■薬物乱用防止キャンペーン

7月17日(木) ヨークベニマル伊達店に於いて、午後3時30分から午後5時まで薬物乱用防止のキャンペーンを、店頭入口にて行いました。

夕方近くで混み合っているにもかかわらず、買い物客は足を止めて聞いていました。(10名参加)



#### ■植栽手入れ作業

7月19日(土) 午前6時より、桑折町のシンボルである「うぶかの郷」の植栽手入れを行いました。

生い茂る雑草を参加者全員で除去し、当クラブ会員のプロの剪定により植栽が、映えわたりました。(10名参加)



## 第1R・第2Z

### 本宮ライオンズクラブ

#### ■薬物乱用防止キャンペーン

本宮ライオンズクラブは昭和61年より28年間の献血協力の功績が認められ7月24日(木)に厚生労働大臣感謝状を授与される事と相成りました。7月29日(火)上記の件を高松義行本宮市長に報告。

今年度、第1回目のアクティビティとして「本宮市愛の街頭献血」を7月21日(月)に「えぼか」に於いて9:00～17:30迄会員28名で協力し献血者全員に本宮市特産の本宮烏骨鶏卵1Pを全員に進呈(採血者出来なかった人も含む)



▲本宮烏骨鶏卵を進呈する厚生委員 長L鈴木文男



▲高松義行本宮市長に厚生労働大臣感謝状授与の報告をする会長L菅野純儀

## 第2R・第1Z

### 福島中央ライオンズクラブ

#### ■福島東口広場および福島市中合ツイン広場で行われた福島街頭献血キャンペーンに参加

7月6日(日) 9:30から福島駅東口広場にて行われた開会セレモニーに於いて高橋進会長がキャンペーン事務局に栄養ドリンク100本を贈呈し、その後、会長はじめ他9名のライオンが参加し、街行く人たちにティッシュを配りながら献血協力を呼びかけました。



▲目録を手渡す高橋進会長(左)

第2R・第1Z

## 福島松川ライオンズクラブ

### ■青少年健全育成活動

7月16日(水) 午前6時50分から7時30分まで、青少年健全育成活動の一環として、町内の他の団体の皆さんと一緒に、夏休みを前にした高校生にパンフレットを配りました。(6名参加)

酒田五郎会長▶



第2R・第1Z

## 福島東ライオンズクラブ

### ■国道4号線バイパス沿いきびたん花壇の清掃

7月13日(日) 午前9時から11時30分頃まで時折にわか雨にあってはりましたが、国道4号線バイパス沿いにあるキビタン花壇(キビタンは撤去されました)の除草と夏の花の植え込みを行い、周辺の樹木の剪定や交差点の清掃などもいっしょに行いました。

この場所は国道沿いで除染がなされないため、子供達の参加を見送り、渡利第一町会の役員さん、渡利婦人会の皆様とともに16名で作業を行いました。



▲清掃終了後の集合写真



▲花壇清掃



▲清掃後の花壇

第2R・第1Z

## 福島あぶくまライオンズクラブ

### ■信夫山第2展望台清掃、プランター花の植替え

信夫山第2展望台清掃は、クラブ結成後、年2回の清掃奉仕でしたが、除染の関係で昨年までは、プランターの花の植替えのみの奉仕活動でした。

7月13日(日) 午前7時から、今回震災後初めて信夫山第2展望台の清掃を行いました。(11名参加)



▲プランター前で集合写真



## 第2R・第2Z

### 伊達町ライオンズクラブ

#### ■バレーボール教室と結成35周年記念講演会を開催

7月4日(金)、結成35周年記念事業として、前全日本男子バレーボール監督の植田辰哉氏を迎え記念講演会を開催しました。伊達中学校の生徒さんとママさん



バレーの選手ら約100人が出席し、「あきらめたらおわりだ。あきらめなければおわらない。」と題し、諦めない強い心を熱く語っていただきました。

これに先立ち植田さんによる実技講習が伊達中体育館で催され地元の小、中学校女子バレーボール部員が参加してレシーブやサーブの基礎を教えていただきました。

「この経験を生かしこれからもバレーボールを続けたい」と目を輝かせた生徒さん達の姿を頼もしく感じました。(約150名参加)

## 第3R・第1Z

### 田村ライオンズクラブ

#### ■国道349号線沿いの環境保全・美化作業



平成26年7月17日(木)16時30分より、新体制で初の奉仕作業として、国道349号線沿いなどに放置されているゴミを拾い集め、会員15名で、環境保全・美化に努めた。



#### ■「愛の血液助け合い運動」の街頭キャンペーン

平成26年7月25日(金)9時30分より、メガステージ田村において、「愛の血液助け合い運動」の街頭キャンペーンに田村LC会員6名にて献血および、献血啓発活動に従事した。

- \* 200cc × 9名
- \* 400cc × 93名





# 各ライオンズクラブ 活動報告

第4R・第1Z

## 猪苗代ライオンズクラブ

### ■第10回猪苗代LC杯 スポ少ソフトボール大会開催

7月5日(土) 8:00～15:30、猪苗代町運動公園ソフトボールグラウンドに於いて、猪苗代町内6チームが参加して、トーナメント戦を行った。優勝は、翁島スポーツ少年団。

開会式から参加し、参加賞と前年度優勝チームへレプリカを贈呈した。(参加L5名)



▲優勝した翁島チームの集合写真

### ■第17回猪苗代LCカップ ジュニアサッカー大会開催

7月12日(土) 9:00～15:00、猪苗代町運動公園サッカーグラウンドに於いて、猪苗代町内3チームが参加して、リーグ戦を行った。優勝は、千里スポーツ少年団。

開会式から参加し、前年度優勝チームへレプリカを贈呈した。(参加L5名)



▲中央が優勝した千里チームのメンバー

### ■花壇の手入れ及び除草

7月22日(火) 6:00～7:00、猪苗代町谷地地内に於いて、6月にマリーゴールドを植栽したライオンズ花壇の除草を行い、花の手入れをした。

(参加L13名、LL2名)



▲手入れが済んだ花壇の前での集合写真



## 第5R・第1Z

### 須賀川・須賀川中央・いわせオリオンライオンズクラブ

#### ■須賀川LC・須賀川中央LC・いわせオリオンLC合同 ライオンズ文庫へ本の贈呈式

2014年7月15日(火) 10:00よりJR須賀川駅内コミュニティプラザに於いて、恒例のクラブ合同(須賀川LC、須賀川中央LC、いわせオリオンLC)によるライオンズ文庫への贈呈式が行われました。今回は500冊贈呈し、時々在庫冊数を確認しながら3クラブがそれぞれ順番で管理する事になっています。駅の利用のお客様には大変人気があります。

参加者は、須賀川LC 吉田敬一幹事、西牧キミヨ会計、須賀川中央LC 小針弘士会長、中村進幹事、佐藤稔アクティビティ委員長、いわせオリオンLC 浜尾富之会長、五十嵐伸幹事でした。



▲JR東日本東北総合サービス(株)須賀川市コミュニティプラザ所長伊藤正義様へ本を贈呈しているいわせオリオンLCの浜尾会長

## 第5R・第1Z

### 須賀川ライオンズクラブ

#### ■須賀川LC親睦旅行

2014年7月3日～4日、須賀川LCはL小平親睦委員長により親睦旅行が開催され、ニッコウキスゲ満開の雄国沼を見てから純和風の素晴らしい建物の西会津町の松林閣に宿泊し、深夜まで懇親を深めました。

翌日は柳津町の福満虚空蔵菩薩圓藏寺をお参り帰路の安全祈願し無事帰須し、引き続き「薬物乱用ダメ、絶対ダメ」の啓蒙活動に参加しました。

今回は発表してから締め切りまでの日数がなかったので、少ない参加人数でしたが和気あいあいの楽しい旅でした。



▲宿泊しました松林閣前にて

#### ■愛の血液助け合い運動への協力

須賀川ライオンズクラブは、2014年7月27日(日) 13:00～15:00、須賀川市内イオンタウンにて「愛の血液助け合い運動」の献血啓蒙活動に協力致しました。午後の暑い時間でしたが、参加ライオン全員暑さに負けず頑張り、終了後には冷たい飲み物を飲みながら反省会をしました。



▲左よりL吉田敬一 L鈴木智子 L西牧キミヨ L沢村京子 L溝井会長 L平田信子 L金沢昭治

第5R・第1Z

## 須賀川中央ライオンズクラブ

### ■愛の献血事業奉仕活動

須賀川中央 LC (金澤東子会長) では、6月17日(火) 午前9時30分～午後4時45分まで、須賀川アリーナ、アリーナ駐車場に於いて献血事業が実施され、須賀川市民へ200ml～400ml 献血を呼びかけ、14名のライオンが参加、献血協力者全員に玉子1パック、LC名入タオル1本を贈呈した。

又、須賀川飲食店組合でも、献血協力者全員にカレーライスの食事が提供された。



▲前列左から 小針弘士、金澤東子、中村進、首藤忠義、小斉芳江  
後列左から 羽生弘一、二瓶敏雄、佐藤稔、首藤美栄子、佐藤まり子、小斉一巳



### ■早朝花壇清掃奉仕

6月21日(土) 午前6時～7時まで妙見五差路の花壇除草清掃作業が実施された。

須賀川中央ライオンズクラブでは、年3回実施され、この日は良い天気で、会員16名が参加され、早朝除草作業で汗を流された。

6月の時期は、今年最後の奉仕活動となった。会員の皆さん、大変ご苦労様でした。





# 誓い合う 奉仕の心 いっまでも

332-D地区アクティビティスローガン

## ■小針新体制4つの目標を掲げ熱く語る

須賀川中央 LC (小針弘士会長) は7月3日(木)の第1例会を会員が営む「日本料理 天祥かぶら」にて開催し、新役員体制での社会奉仕活動を開始した。

就任した小針会長は挨拶の中で

- ① 40周年節目の式典の開催。
- ② 地域に対する奉仕活動の継続。
- ③ 国内での友好クラブの締結。
- ④ 会員増強の運動。

これら4つの目標に向けた抱負を熱く語り、その後さっそく3人の新メンバーの入会式を行った。新体制後初となる例会は小針会長の有言実行で華々しいスタートとなった。



▲入会式風景

## ■新旧三役及びキャビネット役員引継会議

須賀川中央 LC (小針弘士会長) は7月10日(木)「日本料理 天祥かぶら」にて新旧三役及びキャビネット役員の役員引継兼懇親会を開催した。

初めに小針会長から「第1例会でお話した様に4つの目標の実現に向け会員の絶大なるご協力をお願いするとともに楽しいクラブ例会となるように努力を致します。」と一言、続いて金澤前会長からは労をねぎらう言葉とともに「新会長の活躍を期待します。」との言葉をいただき、ウィ・サーブで乾杯した。

引継会は終始和やかな雰囲気にも包まれ、新年度をスタートするにふさわしい充実したものとなった。



▲役員引継風景

## 第6R・第2Z

### 原町ライオンズクラブ

## ■ミニ無線塔公園清掃・理事会・例会

7月16日、原町 LC は10周年記念事業として1,200万円の事業資金で建設したミニ無線塔の公園清掃を毎年「相馬野馬追祭」前にしています。今年度も7月16日朝6時より会員7名が参加して行われました。震災後に体調を崩した会員や未だに避難をしている会員もあり、復興事業が人手不足で多忙等、参加者が少なかったのですが綺麗に清掃しました。

当日午後6時より理事会が開催され、会長方針「ライオンの絆で創る復興への奉仕」と基本計画で今年度も「震災特別月1回の例会」とし、「会費も震災前の半額」にしましたが、今年度より国際会費や複合地区費免除、地区費半額免除が無くなり、厳しくなっていますが積立金を取り崩してやりくりをすると理事会で承認されました。6時30分より開催した例会は家族会員3名と20名の会員が参加し、新旧三役のバッジ交換や、キャビネット役員の委嘱状交付、市議会議員の会員による「復興状況報告」等楽しく行われました。

震災や放射能事故から3年4ヶ月が過ぎましたが、南相馬市はまだ14,000名が避難をし、子供の帰還率は幼児約40%、小学生50%、中学・高校生が約60%です。震災前に継続事業としていた「南相馬小学生野球大会」を3年ぶりに開催しようとしていますが、市内11校の内3校のチームしか出来ず、近隣市町の小学校に参加協力を要請しています。事業費不足問題がありますが復興事業で忙しい会員にドネーションをお願いして頑張ります。



霊山・伊達町ライオンズクラブ合同企画

**癒やしの  
ハープリサイタル**

演奏 **山本 真美** (福井県より来県)  
地元の合同企画で開催します。皆様、お問い合わせご来場下さい。

開演 **10月26日(日) 午後2時**

場所 **伊達市MDDホールにて**

**入場無料**

**すずきや 旅館**

L 佐藤 義明 (霊山LC)

各種宴会・ご宿泊のほどお待ち申し上げます。

伊達市霊山町掛田字新町12

TEL(024) 586-1027・FAX(024) 586-1119

美味しさ一番

株式会社 **橋内商店**

代表取締役 L橋内 久芳 (霊山LC)

〒960-0807 福島県伊達市霊山町石田字入部沢5  
**☎586-1431(代)・FAX586-1438**

トータルクリーンをめざす

株式会社 **ナオエ**

代表取締役 L直江 市治 (霊山LC)

本社及び配送センター  
 福島県伊達市霊山町掛田字段居13-1  
 TEL(024)586-1816 FAX(024)586-1921

浪江営業所  
 双葉郡浪江町苅宿字宮下120  
 E-mail:naoe-max@crocus.ocn.ne.jp

おもいやり一番企業

**sanwa P&G** **三和石油ガス株式会社**

常務取締役 L渡辺 登 (伊達町LC所属)

本社 〒960-0479 福島県伊達市野崎36 Tel.(024)583-2360 Fax.(024)583-2723  
 E-mail:sanwa-g@ec5.technowave.ne.jp  
 http://www.k-koba.net

**走る油屋さん 0120-94-0480**

建設業登録16792 伊達市・福島市・二本松市指定工事店 浄化槽設備士1022

**有限会社 浅尾設備**

代表取締役 L浅尾 浩一 (伊達町LC所属)

福島県伊達市伏黒字館ノ内24番地  
 電話(024)583-3211(代) FAX(024)583-3249  
 E-mail:asasetsu@isis.ocn.ne.jp

**有限会社 ふくしま中央交通**

代表取締役 L高橋 好雄 (伊達町LC所属)

〒960-0481 伊達市堀切端1-2  
 電話(024)583-2211(代) FAX(024)583-2213



# 齋藤電建工業株式会社

代表取締役 L 齋藤 和夫(保原LC)

〒960-0612 伊達市保原町字宮下 43

TEL 024-575-3194

FAX 024-575-3200

中国美食

味蔵 保原店

取締役 L 鈴木 洋二(保原LC)

\*営業時間\*

◆ランチタイム ★ディナータイム  
平日 11:00~14:30 17:00~22:30  
土・日・祝 11:00~15:00 17:00~23:00

ご宴会承ります。個室あり(年中無休)  
福島県伊達市保原町字旭町21番地 ☎024(576)3886



# マルトメリヤス 有限会社

代表取締役 L 東海林 一樹 (国見 LC 幹事)

〒969-1761 福島県伊達郡国見町藤田字堤下23

TEL 024-585-2522(代)・FAX 024-585-5378

# 有限会社 古山鉄筋工業所

福島県知事許可(般-19)第22204号



専務取締役

L 古山 吉浩  
(国見 LC)

〒969-1761

福島県伊達郡国見町大字藤田字アラ田 10-1

TEL (024)585-5129 FAX (024)529-6028

おしゃれ衣料

# のくたゆ

代表取締役 L 紺野 徹(国見LC会計)

国見町藤田 ☎585-2002

# 国見ガス住宅設備株式会社

L 高橋 貴夫 (国見LC)

伊達郡国見町藤田一丁目 -1-5

TEL 024-585-2137 FAX 024-585-5906

オート&サイクルプラザ

# 岡崎オートショップ

代表取締役 L 岡崎長市  
(国見 LC 会長)  
☎585-2245

墓碑・石材工事一式請負

# 佐藤石材店

代表 一級技士 L 佐藤 博之(国見LC)  
L 佐藤 博

国見町大字小坂字台37-2 ☎024-585-4190  
FAX.024-585-4915

水と緑と光、あふれる環境たいせつに、確かな技術で築きます。

ISO9001・ISO14001 認証取得

総合建設業



# 株式会社 利根川組

代表取締役社長 利根川 靖幸

専務取締役 L 利根川 淳 (霊山 LC)

本社 / 伊達市霊山町掛田字本山 57-1 TEL (024)586-3121・FAX (024)586-3122

ライオンズクラブ国際協会332-D地区 第2R・第2Z

# 梁川ライオンズクラブ

結成45周年記念式典 平成26年11月16日(日)

会長 L佐久間富男 幹事 L阿部 典勝 会計 L八巻 久雄

45周年記念式典 委員長 L丹野 善一 副委員長 L小賀坂保夫

〒960-0745 伊達市梁川町字右城町79 広瀬川管理センター内

TEL/FAX 024-577-5500 E-mail yanagawa-lions@white.plala.or.jp

先人の知恵と技

みちのくの里が育てた伝承の逸品。

心を染めるふるさとの味をぜひご賞味下さい。

阿武隈の

紅葉漬 鮭のしし漬

福島紅葉漬株式会社

L 丹野 善一 (梁川LC)

福島県伊達市梁川町希望ヶ丘10

TEL. 024-577-0658(代) FAX. 024-577-2546

http://homepage2.nifty.com/abukumakouyou/



株式会社

## 酒井東栄コーポレーション

一級建築士

代表取締役 L 酒井 富也 (梁川LC)

本社 / 福島県伊達市保原町大泉字前原内160 TEL 024-575-3117(代) FAX 024-575-2584



鉄板・ステンレス・アルミ板で  
自分だけの…を作ってみませんか？

材料、加工お売りします!!



### 常興工業株式会社

代表取締役 L長澤 富男(保原LC)

伊達市保原町字市柳町 38-1

TEL 024-575-1530

http://www.joko-kogyo.co.jp

## 中国スナック 浪漫

代表 L木戸 春美(保原LC)

伊達市保原町 7丁目 5番地  
セブンコアビル 2F

TEL 024-574-4366

## 有限会社 野田製材所

代表取締役 L野田 忠幸(保原LC)

〒960-0681

伊達市保原町所沢字安住内 77番地

TEL 024-576-3017

FAX 024-576-3037

一暮らしのとなりに、いつもふくしんー

## 福島信用金庫

http://www.shinkin.co.jp/fshinkin/

理事長 L樋口 郁雄

福島市万世町1番5号 ☎024-522-8161

発行 行/2014年8月  
発行所/332-D地区キャビネット事務局  
発行者/L渡邊 豊

編集人/L齋藤 和則  
発行所/PRIITライオンズ情報委員会  
発行/ライオン福島編集局

事務局/〒96310102

郡山市安積町笹川字彼岸塚2219  
TEL 024193710830  
FAX 024193710831